



山王台だより10月号

令和5年9月29日

横浜市立山王台小学校

〒235-0016

横浜市磯子区磯子5丁目2-1

TEL 045 (755) 1107

【学校教育目標】自分のよさに気づき、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



もったいないから、MOTTAINAIへ

校長 遠藤 清美

残暑が厳しい9月でしたが朝夕は過ごしやすい気温になり、季節は確実に秋へと移り変わっているのを感じます。秋と言えば芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋と、何をするにも充実した活動ができる季節となります。

先日9月24日(日)に開催された「磯子まつり」において、初めて本校の特設合唱クラブがステージ発表をしました。自分たちの住む磯子区のおまつりを合唱で盛り上げることができ、子どもたちにとっても貴重な体験をさせていただきました。また、9月22日(金)に5年生は「心の教育ふれあいコンサート」に出かけ、横浜みなとみらいホールでオーケストラ演奏を鑑賞しました。午前中には横浜市国際交流会(YOKE)で、世界の平和のために横浜の子どもたちができることについてお話を聞きました。そこで食糧問題に取り組む活動が紹介されました。SDGs目標2は「飢餓をゼロに」です。世界には飢えに苦しんでいる人々がたくさんいる一方で、大事な食べ物を無駄にしている人々もいます。本校の9月の給食の残量を見ると、大豆や野菜の日が多めでした。どうしても苦手なものがあったり、食が細かったりすると、適量を食べきれないことがあります。学校では一口は食べようと声をかけながら給食指導をしています。食育を通して栄養バランスや自分に合った量を考えて、食べ物を大事にする、命をいただくことに感謝する気持ちが育っていくことを目標にしています。また、毎月給食委員会の児童が残量を減らす活動を全校に呼びかけています。

消費者庁では10月を食品ロス削減月間と設定し、啓発活動として川柳を募集しています。昨年度の受賞作品は『日本から世界に広がれ「もったいない」』です。2004年の環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア出身のワンガリ・マータイさんが日本語の「もったいない」に感銘を受け、「MOTTAINAI」として世界に広めました。ものを大切にする日本の良さを受け継ぎ、未来に向けて自分ができることを考え、行動に移せる子どもたちに成長してくれることを願っています。